

megumaが

2013.4月号... Vol.59

愛犬家への貢献を!
狂犬病は日本を守り続け!!



犬を飼うのは、役所への「飼犬登録(飼犬1頭につき1回)」の義務と毎年1回の「狂犬病予防接種」の義務がある。

しかし、この義務が軽くなる国は世界でも少ない。日本は大変徹底させてきたことで、近年日本での狂犬病発症が防がれてきた。 (世界ではまだ毎年3~5万人が狂犬病感染し命を落としている。)

逆に、日本のペットブームの陰で、狂犬病の危機感が軽薄になり、飼犬登録をしない、狂犬病ワクチン接種を知らず...という飼主が増えている。

特に、現在日本で狂犬病が発症していても、海外交流の多い日本においては、輸入してきたアライグマ、キツネ、オコ、コウモリなど... 狂犬病にかかっている動物が、輸入、狂犬病発症の元となる可能性がゼロではない。

防犯のようから防ご!! 愛犬家として「狂犬病は日本を守り続け!!」
どうぞ身近な飼主さんへもお伝え下さい。宜しくお願いします!

おかげさまで「megumaが」5周年を迎え対!

2008年4月25日... 初号完成は「megumaが」創刊号... 息建造の新しいタイプのニューズと約50名様のお客様に発送させて頂きました。現在では3倍以上のお得意様に発送させて頂いております。あの間に59号... 次回60号は、(1年12号)5周年を迎えさせて頂き対!

1号1号に思い出があります。5年がかりに創刊号の原稿を先に取りました。(右下写真) 5年前の戸惑いや不安を魚半明に思い出しました... 「あの社長... 本当にこんな素人の手作りの新聞をお客様に失礼ではないでしょうか...」とドキドキを抱えながら封を閉じて発送したのは昨日のことです。ドキドキの一方で、子供の頃から紙を使った仕事が大好きだった私はとてもうれしい「お仕事」が見つかり、経理でお客さまの数字の苦手を私にとり、現在に至るまで、毎月月末の作業は何れも楽しく幸せな「お仕事(megumaが編集)」をさせて頂いております♡

2008年当初は、何もかも手づくりの製作で「作り上げる」といって精一杯でした。そして編集は楽しく、一度は「大変」と思っていたのは、おかげさまで、数回発刊した後、構成や内容に対し、とても良いアドバイスやありがたい意見を愛読者さまより頂き、現在「megumaが」に育って頂いています♡

本当に、これまで継続して毎月発刊させて頂き、拙いながらも毎月少しずつ成長させて頂けたのは一重に受け取って下さる皆様のお陰様です。本当にありがとうございます。1ページ感謝申し上げます♡

これからmegumaが成長を続けて参ります。しかしながらそれは、アトからデジタルへの発展とは異なります。

megumaがは永久に手作り♡ 今後もmegumaがは(鬼)一同の真心込めた大切な大切なお客様への「お手紙(感謝状)」でありたい♡

今時代の電子メールの便利さは素晴らしいことですが、(鬼)の「お手紙」... この紙面には細部まで手をかけて、真心込めお届けしたいと思っております♡ (今月号はお得意様へお菓子包装紙を再利用して頂戴)

皆様のお陰様で迎えられるmegumaが5周年... 息建造57年... 感謝の一言を申し上げます。末永くご愛顧の程、宜しくお願ひ申し上げます。

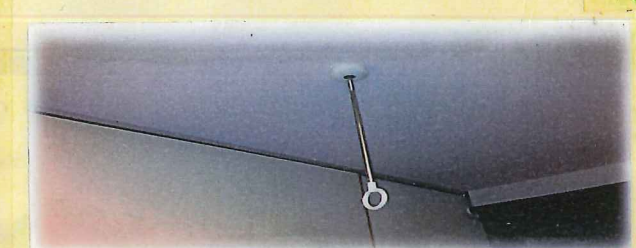
Megumaが編集長 いも。♡



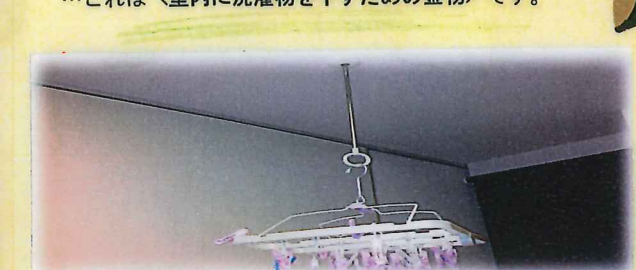
今号工事

「セータク」の自由...

↓ 天井からぶら下がっている棒、何だかご存知ですか?



...これは「室内に洗濯物を干すための金物」です。



以前はバルコニーのないワンルームマンションなどに取付けするのが主流でしたが、最近ではもっと幅広い理由で使われるようになりました。

例えば... 「これから出かけるけど、雨が降りそう...」 「梅雨の長雨で洗濯物が溜まっちゃうから...」 というように『雨』を避けるためだったり...

最近では晴れていても「花粉や大気汚染」の付着防止に... という理由が大変増えています。

また、極寒・猛暑のバルコニーでは干す作業も苦痛! そんな時のためにも、洗濯機のすぐ近くに金物を設置! そうすれば洗濯物をその場で付けてサッと外に出せば済む!

なんていう使い方も。



↑ こんなふうに2本設置して竿をかけ、シーツを干したり...

いずれにせよ使い方は、売り手ではなく...

お客様が決めることですね! 『セータク』... ご自由に♪

Megumaが編集長 いも。♡

発行元 Megumaが編集長 いも。♡

息建造株式会社

東京都新宿区新宿1-18-4

電話 3350-6689 営業時間

FAX 3350-8186 印刷会社